



はくば



議会だより

135号



地元の熱意・行政の後押しで

休業から再開へ!! 白馬さのさかスキー場



■ 村政を問う 一般質問 8p

- ・販売方法の報道が先とは議会軽視では9p
- ・子育て世帯へ国民健康保険税の軽減を 10p
- ・宿泊税導入の進捗度はどのような状況か 11p
- ・本村の実質公債費比率、将来負担比率は 12p
- ・保護者への説明は丁寧にしたか 13p
- ・図書館：JRとの協議を止める予定は 14p
- ・水道料金の値上げの見通しは 15p
- ・財政調整基金は幾らを堅持するのか 16p
- ・市町村データ活用計画策定は 17p
- ・白馬村の北の境界はどこが正しいのか 18p

■ アンケート調査結果報告

アンケート調査の結果報告 2p

■ 常任委員会審議

- 請願・陳情すべて全員一致で採択 4p
- 今回も一般財源から観光局へ3000万円補正 5p

■ 委員会掲示板

- 「白馬村図書館等複合施設」に対する陳情書
全員賛成で採択
- 景観計画・立地適正化計画に関する調査研究中間報告 19p

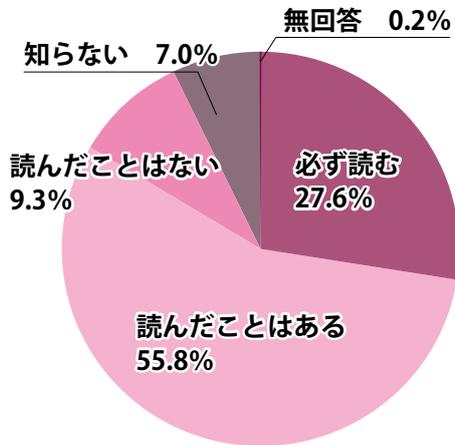
■ 夢・私たちに。「わたしのひとこと」 20p

アンケート調査の結果報告

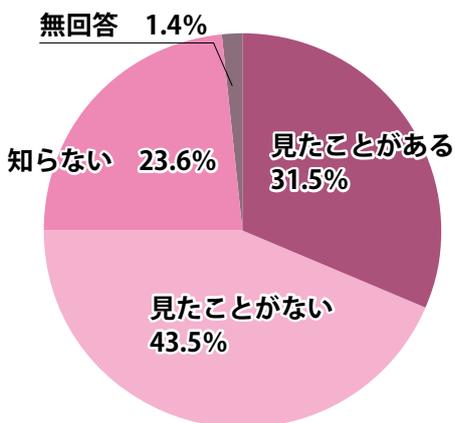
- 調査方法等**
- 1 調査地域
白馬村全域
 - 2 調査対象
18歳以上の村民
 - 3 対象人数
1,000人
 - 4 抽出方法
人口・年齢比率による無作為抽出
 - 5 調査方法
郵送による配布、回収
 - 6 調査期間
令和2年10月5日～10月31日
 - 7 回収状況
発送数 1,000人
回答数 428人
回収率 42.8%

白馬村議会では、平成29年度から住民との意見交換会を開催してきましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症に対するリスクを考慮し、意見交換会に代えてアンケート調査を実施いたしました。今回得られた結果を真摯に受け止め、村民に開かれた議会づくりに向けてまいります。

	調査対象		全体		男性		女性		無回答
	男性	女性	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	
総数	496	504	428	100.0%	192	100.0%	227	99.9%	9
18～19歳	7	12	6	1.4%	2	1.0%	4	1.8%	
20歳代	49	48	23	5.4%	12	6.3%	11	4.8%	
30歳代	61	62	41	9.6%	16	8.3%	25	11.0%	
40歳代	85	84	55	12.9%	23	12.0%	32	14.1%	
50歳代	75	80	62	14.5%	22	11.5%	38	16.7%	2
60歳代	85	81	90	21.0%	46	24.0%	43	18.9%	1
70歳代	78	80	89	20.8%	39	20.3%	47	20.7%	3
80歳以上	56	57	60	14.0%	31	16.1%	27	11.9%	2
無回答			2	0.5%	1	0.5%			1



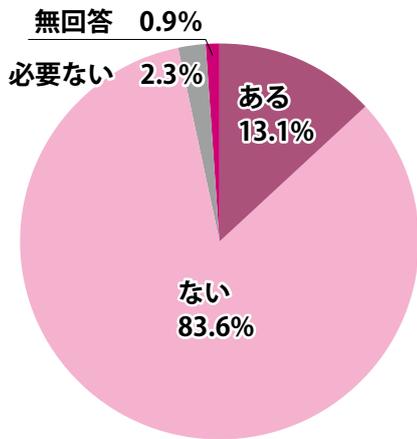
- 問**
- 「議会だより」を発行していますが、読んだことはありませんか
- 議会だよりを読んだことが無い主な理由
- ・発行していることを知らない
 - ・区に入っていない為、配布されない、読む機会が無い
 - ・興味が無い



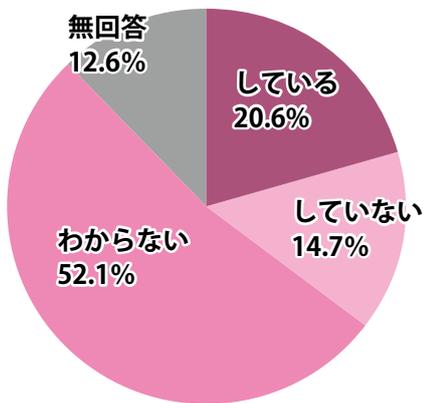
- 問**
- 白馬村議会のホームページを見たことがありますか
- 議会HPを見たことが無い主な理由
- ・HPがあることを知らない
 - ・インターネットに接続していない、パソコンが無い
 - ・時間が無い、必要としていない
 - ・議会だよりを読んでいる

議会への高い関心と期待か

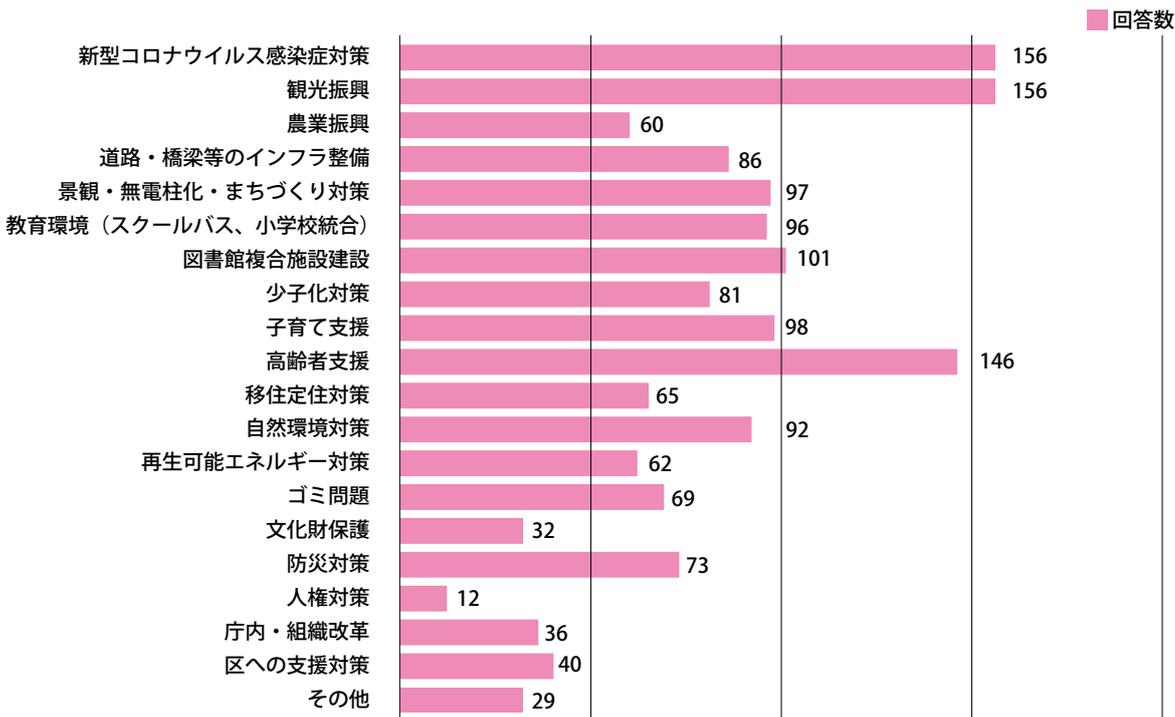
回収率42.8%!!



- 問**
- 議会主催の住民との意見交換会に参加したことがありますか
- 意見交換会に参加したことがない・必要ないと回答した主な理由
- ・興味あるテーマでは無い、聞きたいことが無い
 - ・仕事など時間が取れない、高齢のため足が無い
 - ・会があることを知らない、開催情報を知らない、参加する機会が無い
 - ・区の役員などが参加していると思う
 - ・意見が反映されていない
 - ・興味が無い



- 問**
- 議会は住民の意見を反映していると思いますか
- 議会が住民の意見を反映していないと回答した主な理由
- ・議員が、どのような経緯で住民の意見を吸い上げているかわからない
 - ・観光ばかりに目が向いている、住民の生活は良くなっていない
 - ・一部の人の意見が取り上げられ、住民が何をどう考えているかわからない
 - ・議会でどんなことを議論しているかわからない
 - ・意見を言っても行政側が財源などを理由に結果に反映されていない
 - ・議員や議会との距離を感じる



議会への意見を多数いただきました。詳細は議会ホームページに掲載しています。こちらのQRコードからご覧になれます。



総務社会委員会

●議案第54号 北アルプス広域連合規約の変更

●議案第55号 白馬村議会議員及び白馬村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定

公職選挙法の一部改正に伴い、選挙運動の一部に關し公費負担する条例を制定。

●議案第56号 白馬村国民健康保険保健師修学資金貸付金免除条例を廃止する条例

保健師の充実強化を図ることを目的に条例が制定されたが、目的達成のため廃止。

●議案第57号 白馬村スポーツ拠点づくり基金条例を廃止する条例

●議案第58号 白馬村防災行政無線施設設置及び管理に関する条例の全部改正

新防災情報システムの目的、名称及び位置、戸別受信機の設置場所、放送区域、戸別受信機の設置申請、貸与等の規定を定めるもの。



新防災行政無線システムの戸別受信機ハードの課題ばかりでなく、放送の質やスマホへの配信情報との即時性などにも課題はある

●議案第59号 白馬村執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例

白馬村再生可能エネルギーに関する基本方針等連絡協議会を設置。村長の諮問に応じ、調査・審議する。構成は15人以内。任期は2年。

●議案第60号 白馬村特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例

白馬村再生可能エネルギーに関する基本方針等連絡協議会委員の報酬。

●議案第61号 白馬村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

●議案第62号 白馬村非常勤消防団員に係る退職償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

退職補償金支給の勤務年数を、3年以上から5年以上に改める。

●議案第63号 令和2年度白馬村一般会計補正予算(第6号)所管事項

歳入歳出予算にそれぞれ2億5422万2千円を追加し、総額を75億3407万2千円とする。

1億4千万円の収入の増に伴い、返戻業務委託料6300万円等の増。ふるさと納税基金事業は、1億1415万1千円を積み立てる。

健康福祉課 利用者の増加により心身障害者福祉事業自立支援給付費973万円の増。

自立支援給付費の増えた原因は、グループホームの利用者と就労支援の利用者増による。

答

徴収猶予特例を見込んで、現年の固定資産税2207万5千円を減額。たばこ税932万円と入湯税1253万円の減額は、上半期の実績により見込み減額。

子育て支援課

児童手当等給付事業は、来月から始まる家庭的

保育事業の委託料として330万円を計上。

地域型保育事業の委託事業者と対象児童は、

一元保育士が八方向で開業予定。0〜2歳児の5名まで。

住民課

一般廃棄物処理事業債690万円の増額は、リサイクルセンター建設工事に係る白馬村負担金等。

●議案第64号 令和2年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

●議案第65号 令和2年度白馬村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算にそれぞれ54万5千円を追加し、総額を1億293万2千円とする。歳入は、保健基金安定繰入金確定による

22万3千円の増額。繰越金確定により32万2千円を増額。

●請願第3号 義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める請願書

●請願第4号 「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書

●請願第5号 国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める請願書

●陳情第4号 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書
新たな感染症拡大などの事態にも対応できる、医療、介護、福祉に十分な財源確保等、五項目の要望。

総務社会委員会採決結果

議案	採決	
議案第54号	可決	全員
議案第55号	可決	全員
議案第56号	可決	全員
議案第57号	可決	全員
議案第58号	可決	全員
議案第59号	可決	全員
議案第60号	可決	全員
議案第61号	可決	全員
議案第62号	可決	全員
議案第63号	可決	全員
議案第64号	可決	全員
議案第65号	可決	全員
請願第3号	採択	全員
請願第4号	採択	全員
請願第5号	採択	全員
陳情第4号	採択	全員
陳情第5号	採択	全員
陳情第6号	採択	全員

●陳情第5号 「白馬村図書館等複合施設」をJR白馬駅に併設する計画を一旦停止し村民への説明会を開くことを求める陳情書

白馬村図書館等複合施設をJR白馬駅に併設する計画を一旦停止し、村民への説明会を行うなど、住民の意見を聴く場を設定してください。

賛成討論
住民の要望を聞き、きめ細かな説明は重要かつ意義で、早く開くべき。

●陳情第6号 核兵器禁止条約発効も目前にいた今、日本政府に対して「ただちに条約に参加・調印・批准することを求める陳情書」

今回も一般財源から観光局へ3000万円補正

産業経済委員会

●議案第53号 工事請負契約の締結

(株)落田、契約金額1億2375万円、場所は姫川通橋、内容は塗装塗り替え、防護柵の修繕等。

●議案第63号 令和2年度白馬村一般会計補正予算(第6号)所管事項

農政課

パトロールの実施やサルへの対応等で出勤回数が増えたため、延べ570人分を見込み、鳥獣被害対策実施隊員報酬135万6千円の増額。

建設課

駅前無電柱化工事に伴う歩道の舗装グレードアップ分に390万円の増額。事業主体の県に負担。白馬町村営住宅325mの解体工事費等に1173万3千円を計上。

産業経済

質疑

問 石畳風にグレードアップした歩道工事分の390万円は村が県へ負担するものだが、コンクリートのような色なので、変わっていないような気がする。駅前一帯をあの色で統一するのはか。

答 事業主体が長野県であるが、駅前検討委員会でも十数回検討した結果、来年度以降も同じデザインで施工していくことになる。

意見

アスベスト調査の結果を議会へ報告していただきたい。

観光課

問 ナイトシャトルバスの減便で545万2千円の減額。リフト券付宿泊プランで平日利用を喚起するのが目的の観光割引クーポン発行支援金3千万円を増額。GOTOトラベル事業、県事業、村事業との併用が可能。アクティビティクーポンの残金があるので3500万円の事業として実施。

答 アスベストが入っている想定。

白馬村 平日お得に滑ろうキャンペーン!!
取り扱い宿泊事業者募集のご案内

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、外国人観光客も望みず業績の落ち込みが予想されるスキーシーズンに向けた新たな観光需要喚起事業を実施します。白馬村からの受託事業で、平日の宿泊施設やスキー場への誘導を主として、村内に観光客を呼び込み出すことを目指します。つきましては、下記キャンペーン①に参加する宿泊事業者を募集します。

【キャンペーン概要】

名称 『白馬村 平日お得に滑ろうキャンペーン!!』
内容 キャンペーン①
白馬村内5ヶ所(一ヶ所どこでも滑れる1日リフト券(日曜日～金曜日限定利用、土曜日除く)が1000名様に抽選で当たります。
キャンペーン②
平日に(日曜日～金曜日限定宿泊、土曜日除く、短日利用可)、白馬村内宿泊施設でリフト券を宿泊プランまたは、宿泊施設内フロントにて販売するリフト券購入に利用できる割引クーポン3000円分が10,000名様に抽選で当たります。
※GOTOトラベルキャンペーンなどと併用可
実施期間 令和3年2月15日(月)チェックイン～令和3年4月1日(水)チェックアウトまで
※新型コロナウイルス感染拡大状況により期間変更の可能性あります。
総額 3,450万円

【宿泊施設募集 概要】

対象宿泊施設
1. リフト券付き宿泊プランの取扱、または宿泊施設内フロントで宿泊者にリフト券を販売している宿泊施設
※リフト券を宿泊施設で提供(販売)できない事業者は対象外となります。
※特に専用宿泊プランを設定いただく必要はありません。(平日券である必要なし)
※確保(確保)するリフト券は、宿泊券などの全日券で構いません。(平日券である必要なし)
2. 旅館業法による許可を受け、白馬村内の旅館、ホテル、宿泊施設を営業する事業者又は、住宅宿泊事業法による登録を受け、白馬村内の住宅において、住宅宿泊事業を営む事業者
※キャンペーン、企業の実業、研修所や福利厚生施設、下宿営業は対象外となります
※白馬村観光局の委員、非委員の区別はありません
3. 制度を理解し①対象施設への申請、②制度運用、③請求を実施できること

申請期間 令和3年1月1日(金)～1月17日(日)(期間限定)

申請方法

右のQRコードの申請フォームよりご申請ください
パソコンで申請する場合は、観光局、観光協会等から配信される案内メール又は今後作成されるHPから申請ください。



質疑

問 今回の観光割引クーポンは申込みが多ければ抽選とのことだが、村内のどこに宿泊するかかわらないということが。

答 宿泊施設がリフト券付き宿泊プランを作り、観光局に提示する。観光局が使える場所を告知し、消費者(宿泊者)が利用したい施設を観光局の情報から選ぶ仕組み。

問 あくまでもリフト券に対しての補助か。

答 リフト券プランが最低条件。

問 12月に詳細も決まらず、とても分かりづらい。宿泊施設は二重の手間がかかる。前回のような宿泊割で宿に配つては。

答 利用者、宿泊施設の立場からすると比較的わかり易いと思う。

問 宿泊施設に恩恵はないのではないか。

答 金銭的な恩恵はない。

が、プラン付きでお得に泊まれるので平日の宿泊が促進される。

意見 やり方を変えて混乱させてしまうよりは、前回の宿泊割りの第2弾として行う方がいい。宿に泊まってもらうことが前提だ。

意見 GoToや県の割引など色々あって宿は辟易している。白馬割りも使い勝手が悪い。シンプルな組立ての方がいい。宿はリピーターに使用したいし、宿のやり易い方がいい。再考してもらいたい。

意見 観光局は、現金預金で8900万円、宿泊増進事業で400万円、合計9300万円ある。人件費、事業費100%、村が負担している。コロナは災害だから村費を投入することだが、村民は苦しいけれど観光局は災害太りをするのか。

賛成討論

今回もまた一般会計から

の支出になっており、承服しかねるところがある。他の補正との兼ね合いで賛成するが、来年度の観光局への負担金は研究させていただく。

●議案第66号 令和2年度白馬村水道事業会計補正予算(第2号)

●議案第67号 令和2年度白馬村下水道事業会計補正予算(第2号)

委託を予定していた下水道事業業務継続計画(BCP計画)の策定を職員が自前でやることにしたため80万円の減額等。

反対討論

今回の受益者負担金が農地であり区域外。最低15年の月日が流れていることを踏まえれば、時効の可能性もある。

産業経済委員会採決結果

議案	採決	
議案第53号	可決	全員
議案第63号	可決	全員
議案第66号	可決	全員
議案第67号	可決	多数 反対：横田

陳情第5号

「白馬村図書館等複合施設」をJR白馬駅に併設する計画を一旦停止し村民への説明会を開くことを求める陳情

反対討論

伊藤まゆみ

足がない中高生に駅は利便性が一番高い。神城地区中学生の待ち時間利用で、保護者負担が軽減され、少しだが南北差の解消になる。JRとの条件整理は大詰めで、停止すれば信頼関係を大きく損ない、今後に禍根を残す。

賛成討論

加藤亮輔

この陳情は図書館等複合施設をJR白馬駅に新設する計画を一旦停止して、最優先候補地の説明と住民の意見を聞く説明会の早期開催の内容です。村に、村民からの説明や要望には、早期に対応することを求め賛成。

議 決	
国土強靱化等に向けた社会資本整備の促進を求める意見書	可決
発 委	
義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	可決
「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書	可決
国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	可決
安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	可決
ただちに核兵器禁止条約に参加・調印・批准することを求める意見書	可決

● 12月定例会 議決結果 ●

件名	議決結果
白馬村議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	承認
白馬村特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	承認
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分報告について	承認
工事請負契約の締結について	可決
北アルプス広域連合規約の変更について	可決
白馬村議会議員及び白馬村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の制定について	可決
白馬村国民健康保険保健師修学資金貸付金免除条例を廃止する条例について	可決
白馬村スポーツ拠点づくり基金条例を廃止する条例について	可決
白馬村防災行政無線施設設置及び管理に関する条例の全部改正について	可決
白馬村執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
白馬村特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例の一部を改正する条例について	可決
白馬村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決
白馬村非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	可決
令和2年度白馬村一般会計補正予算（第6号）	可決
令和2年度白馬村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）	可決
令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
令和2年度白馬村水道事業会計補正予算（第2号）	可決
令和2年度白馬村下水道事業会計補正予算（第2号）	可決 反対：横田

● 請願・陳情文書 ●

提出者	住所	要旨	審査結果
白馬村公立学校教職員組合 執行委員長 北村 明子	白馬村	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める 請願書	採択
白馬村公立学校教職員組合 執行委員長 北村 明子	白馬村	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給 率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知 事に求める請願書	採択
白馬村公立学校教職員組合 執行委員長 北村 明子	白馬村	国の責任による35人学級推進と、教育予算の 増額を求める請願書	採択
地域医療と公立・公的病院を守る長野 県連絡会 長野県保険医協会 会長 宮沢 裕夫 外7名	長野市 他	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのち と健康を守るための陳情書	採択
村としよの会 浜田 博美	白馬村	「白馬村図書館等複合施設」をJR白馬駅に併 設する計画を一旦停止し村民への説明会を開く ことを求める陳情書	採択 反対：太田（正）、 伊藤、横田
白馬・小谷9条の会 速水 政文	白馬村	核兵器禁止条約発効を目前にした今、日本政府 に対してただちに条約に参加・調印・批准する ことを求める陳情	採択

一般質問

(紙面の都合上、質問者本人が要約し掲載しています)

安全で活力ある 村づくりをめざして 村政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、村長や教育長などの方針を問うものです。

白馬村は1問1答方式で、1人60分の制限時間内であれば、質問回数に制限はありません。

議会だよりでは、紙面の都合上、質問者が要約して掲載しています。

本会議はユーテレ白馬でご覧いただけます。

質問内容

- ・販売方法の報道が先とは議会軽視では…… 9
- ・子育て世帯へ国民健康保険税の軽減を… 10
- ・宿泊税導入の進捗度はどの様な状況か… 11
- ・本村の実質公債費比率、将来負担比率は… 12
- ・保護者への説明は丁寧にしたか……… 13
- ・図書館：JRとの協議を止める予定は… 14
- ・水道料金の値上げの見通しは……… 15
- ・財政調整基金は幾らを堅持するのか…… 16
- ・市町村データ活用計画策定は……… 17
- ・白馬村の北の境界はどこが正しいのか… 18

フォトニュース



コロナ禍における静かなお正月
今年の抱負・柿まわし・栗まわし・豆ったく
(やりくり・商売繁盛)(無病息災)



太田 伸子 議員

問 販売方法の報道が先とは議会軽視では

答 配慮がなかったと反省しています

【経済対策】

問 プレミアム商品券事業について、二次販売の応募資格に村外居住者を

含めた根拠は。

答 観光課長 この商品券事業は、あくまでも

経済対策、消費を通じて事業者を応援する目的であり、消費は村内に限らず村外の居住する方にも求めているも間違いではないのかと認識しました。また、村外の方が購入して、村の中で消費することは、外のお金が村の中で消費する、村の経済が大きくなるという目的でもありますので、村外居住者も対象にしました。

問 100%のプレミアムがつく商品券を、村民のもっと買いたいという声が大きいが、村に届いていなかったのか。アンテナが低すぎるのでは。

答 観光課長 二次販売の結果から推察しますと、村民の応募が非常に多く、まだ買いたいという購入意欲は旺盛だったと判断します。

問 定例会中にもかかわらず、販売方法の発表が報道のほうが先とは議会軽視も甚だしいと思うが。

答 副村長 コロナ禍は未曾有の災害であるという考えです。災害復旧に関する経済対策を局という団体が負担するものかど

答 観光課長 議会に配慮がなかったと反省しています。

副村長 発表のタイミングはお許し頂きたい。

問 12月定例会の補正予算で、観光局に3000万円が上程されている。9月定例会の一般質問で、次の要望時には、観光局の資金を使うと答弁しているが、今回も一般財源からか。

答 観光課長 GoToが終われば、その先必ず息切れしてしまいます。その状況を見て、局の資金を使います。冬の期間は、村がしっかりと経済対策として予算化し、冬、稼げるときにしっかりと稼ぎたいと考えました。

問 局の資金は観光に使う、村の一般財源の3000万円は、一般村民全体に使うという考えは。

答 副村長 コロナ禍は未曾有の災害であるという考えです。災害復旧に関する経済対策を局という団体が負担するものかど

うか、地方自治体である村が責任を負うべきではないかと考えています。

問 災害と考えるならば、観光だけが災害に遭っているわけではない。村民全体が、コロナ禍という災害に遭っている。村民に対する経済対策をもっと考えていただきたいが。

答 副村長 国の第3次臨時交付金の中身が見えず、もっと前に分かるという想定のもと考えていました。

問 冬の感染し易い時期になぜ試験運行か

答 非常事態宣言もあり11月にずれ込んだ

問 「スクールバス試験運行」

11月から2月まで冬の感染し易いと言われているこの時期に、試験

運行することについての考えは。

答 教育課長 コロナの非常事態宣言もあつて、11月までずれ込みました。雪のない2か月、雪のあ

る2か月、両方の実証ができるのではないかと考えています。検温器を用意し、感染対策もしています。大型バスになったのは、密を避けるために間隔を開ける対策をしています。

問 試験運行の特別交付税の算定額は、必ず措置されるのか。

答 教育課長 予算額1530万円ですが、計算上でいくと890万円ほどの算定額になります。決定についてはこれからです。



試験運行用の大型スクールバス

問 子育て世帯へ国民健康保険税の軽減を

答 県から税の制度面で指摘を受ける



加藤 亮輔 議員

【2021年度予算編成】

問 少子化を克服するには、子育てしやすい村づくりが重要。今回は、子育て世帯の国民健康保険税の負担軽減の提案。年間1人29200円の均等割り賦課され、子供が多いほど大変。この均等割を18歳まで免除して軽減を図る方法。291名で均等割総額は年849万円。国保会計に、加入者から集めた貯金が1億8240万円あり、20年間分免除できるのでは。

答 教育長 現在試験運行中で、利用状況等を十分に検証し、運行内容等の判断をした上で、予算要求をしていきたい。

問 児童及び保護者からうれしい、非常にありがたい、助かるという声が上がっている。今年度は4カ月の予算だが、来年度は6カ月、8カ月と延長すべきだが、村長の見解は。

答 提案の様に均等割を減免した場合、国の交付金等が削減されないか県に確認したところ、「削減は無いが、税の制度面で問題がある」と指摘を受け困惑。県から問題がないとの回答があれば、検討したい。

問 県からの問合せの見通しは、いつ頃分かるか。

答 なるべく早くと考えているが、県の都合もあり、いつとは答えられない。

問 早く県から聞き、また東北各県で免除している自治体担当者からも聞いて、両方併せて判断し、国保運営協議会に報告、提案を。

問 来年度のスクールバス運行事業の予算規模は。

答 それらの課題が解決できるかどうかを調査し、その結果をもとに相談したい。

問 昨年、国内外に大きな反響を与えた、村の「気候非常事態宣言・ゼロカーボンシティ宣言」だが、来年度の温暖化対策事業と予算規模は。

答 再生可能エネルギー連絡協議会で具体的な行動計画の策定作業を行う。予算規模は、例年と同額を考えている。

問 2018年の事業規模は、温室バイオマス事業の委託料1380万円を含む決算額が2021万円で、一般財源は53万円。19年度は決算額623万円だが、一般財源は76万円。宣言を全国に先駆けて行なった村の温暖化対策事業費としては、全くお粗末な額だと思うが、村長の見

答 官民連携、用地買収、事業者選定等、ある程度、見通しができた後に予算の相談をしたい。
問 村民が白馬駅前で問題視している安全性、自然、外遊び、駐車場などの課題は解決できないと考えるが。

解は。

答 予算については、既存の事業は継続し、新規については、国、県の数値がまとまり次第、アクションプラン的なものを協議会の中でまとめ、予算組みをする流れになるので、来年度には間に合わない。

国民健康保険税の減免について 更新日：2020年4月1日

子どもの均等割減免について
宮古市では、子育て支援充実の一環として、平成31年度から国民健康保険税の「子どもの均等割減免」を実施しています。

減免の内容
18歳以下の方（高校生以下）にかかる均等割が全額減免となります。なお、令和2年度の減免額は以下のとおりです。

区分	医療給付費分	後期高齢者支援金分	合計
軽減非該当世帯	22,200円	7,000円	29,200円
2割軽減世帯	17,760円	5,600円	23,360円
5割軽減世帯	11,100円	3,500円	14,600円
7割軽減世帯	6,660円	2,100円	8,760円

※減免後の世帯全体の算出税額が賦課限度額を超過している場合は、賦課限度額が課税額となります。

岩手県宮古市のホームページ
子育て支援の一環として「国民健康保険税の子供の均等割減免」のお知らせ。



太谷 修助 議員

問 【観光振興のための財源確保】
観光振興のための財源として、宿泊税が有

問 宿泊税導入の進捗度はどの様な状況か

答 新型コロナウイルスの影響で一時的に一時休止

力な財源と検討委員会から昨年に答申され、いずれも議案に、条例等の議案が提出されると思うが、このコロナ禍で経済の疲弊度は深刻。社会的環境の変化に即して検討とも書かれている、深掘りすべきでは。

答 様々な指摘事項を踏まえて、観光財源の具体化・制度化に向けて使途決定の仕組みづくりや観光財源の制度設計に着手したが、2020年に入って新型コロナウイルス感染症拡大で宿泊産業への影響を考慮し、現時点では一時休止している。

問 昨年の村民との意見交換会で、観光財源をどのように使うか、その前に村は水道を出しっぱなしにしているのではないかと、無駄なものがありはしないかとの多数の意見が出ています。検討しては。

答 当然無駄な支出は抑えなければならぬ。財源をどのように使うかについては難しいが、観光に貢

献している農業にも何か方策がないか検討をしている。

問 一時休止したことは賢明な選択だ。その間に財源確保として報告書の中にあるようにすべての観光事業者に税の負担をして頂く事も検討してほしい。そうすれば一般財源にも使役できることも考えられるが。

答 報告書からの作業として5項目。1つ目は制度設計をどのように考えるのか。2つ目はこの制度設計に従ってどこが何の使途決定をしていくのか、3つ目は外国人経営の実態調査。4つ目はこの税をどのように生かしていくかという白馬村版産業連関表の作成。5つ目は基金化と使途決定組織への支払いの仕組み作り。3と4は着手済

問 入区を義務化する考えは

答 自治組織なので義務化は難しい

【多文化共生と入区の在り方】

問 外国人の入区については、メリット、デメリットで考えるのではなく、地区発展や総合理解を深めべく公共的観点から、義務化を考へるべきでは。

答 地方自治法第260条の2に規定するよ

問 多文化共生社会への行政のかかわれる部分は何か。

答 この条例には、村・議会・事業者・村民の責務を謳っており行政が関わられる部分は、多文化共生の意識づくり・日本語教育支援・行政情報の提供や多言語化・就労環境等の整備・医療関係の支援体制・防災関係住宅関係等がある。



村内の著名なエリアにおしゃれなオリンピックメモリアルやウェルカムボード、イルミネーションアートを設置するなら、みらい観光税も理解されるかも。

本年度は支援員の設置と支援サイトの立ち上げにより、情報の発信、収集、共有を進めている。

問 外国籍所有者の増加で移住者を増やす考えは。

答 専用住宅の占有率は34%で、半分は別荘で定住は見込めないが、引き続き移住対策は実施予定。

問 本村の実質公債費比率^{注1}、将来負担比率^{注2}は

答 前年比1ポイント、5.3ポイント増加



松本 喜美人 議員

への依存はできる限り控え、健全財政維持に努めます。

問 見通しの立たないコロナ禍において、現在の財政状況を危険推域、要注意推域、辛うじて安全推域の3点から選択すればどうか。

答 副村長 私は、要注意推域に該当すると思えます。

問 令和3年度一般会計収支見込みについて。

答 村長 予算編成作業に着手したばかりであり、今月中旬以降に主要事業のヒアリングを予定しており、収支見込の答弁は難しいことを理解いただきたい。

問 新年度の事業計画における重点施策は。

答 村長 村政運営の基本となる「村第5次総合計画」の、基本理念実現に

向けた事業推進です。ただし、新年度に限っては、コロナ対策、経済対策を最優先とし、事業の選択では、これまで以上に、行政が行う事業か、コロナ禍において必要な事業か、事業効果が上がっているかを、確認しながら、予算編成に取り組みます。

問 予算編成では、本年度実施した「枠配分方式」を、新年度でも採用か。

答 村長 新年度当初予算編成も、「枠配分方式」による歳出の徹底した圧縮を実施します。

見込額は。

答 税務課長 現在、来年度の税収の見積り作業中であり、税収見込額を答弁できるまでには至っていません。しかし、新年度予算編成も、「枠配分方式」の採用により、一般財源歳入見込額が必要となりますので、今年度当初予算よりも、5200万円余り下回る仮算定をしました。ただし、減収分5200万円余りには、国の施策で実施されます固定資産税の軽減措置による減収分は、全額国が補填するので含めていません。これを含めると来年度当初予算の村税収入は、2億円を超える減収が想定されます。

注1 元利償還金の標準財政規模に対する比率で、資金繰りの程度を表す指標で、10%を超えないことが望ましいといわれる。本村の3ヶ年平均数値は10.9%
注2 将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標。本村では70.7%
注3 公債費、人件費、扶助費(生活保護や児童手当等社会保障に関わる給付の金額)
注4 政策を推進するための経費
注5 すでに政策決定されたものを、継続していくための経費



通常業務と併行して、予算編成が進められる白馬村役場庁舎内

図書館.. JRとの協議を止める予定は

答 現在、調査段階で止める予定はない



伊藤 まゆみ 議員

【図書館建設問題】

問 住民から提出された要望書の内容は。

答 図書館等複合施設をJR白馬駅に併設する計画を一旦停止すること、候補地に関して年内に住民説明会を行ない、住民の意見を真摯に聴くこと。

問 JRとの協議を止める予定は。

答 白馬駅決定ではなく、現在は調査段階のため止める予定はない。

問 駅を選んだことに対して不信感があると思われる。他の3候補地に比べて

駅が良いとした決定打は。

答 官民連携による事業費の削減、経費の削減等。

問 富山県の立山町図書館は五百石駅に併設。

答 健康福祉課が入っており、交通弱者であるお年寄りが来やすい。予防接種を受けらるお子さん連れも来るが、訪問したことは。

問 行ったことはないが、

答 同県舟橋村も図書館を駅に併設。両施設とも広大な駐車場を有し、鉄道利用者も利用し、住民を中心に運営されている図書館。



富山県五百石駅の立山町町立図書館は、健康福祉課も併せ持つ

子ども目線をどう取り入れる予定か

答 この計画ではなくランドデザインに

【学校のあり方】

問 「学校のあり方」を考える上で、少人数クラスに対して肯定的か否定的かなど、子ども目線をどう取り入れる予定か。

答 子ども目線はランドデザインに。教育振興計画に入れる予定はない。

問 白馬山麓事務組合の視察先、島根県吉賀町は人口6025人で小学校が5、中学校が3、飯南町は4615人で小学校4・中学校2、広島県神石高原町は8157人で小学校5・中学校2を維持。統廃合などの後ろ向きの考え方も聞かなかつた。どのような教育方針と想像するか。

答 どの町も中山間地で合併により旧町村単位で学校が残っていると思われる。

みらい観光税(宿泊税)を導入予定か

答 状況を極める時期があり必要は未定



中軽井沢駅の図書館は、起業者向けチャレンジショップを併設

【過去8年間に反対した議案、計画】

問 私は5スターホテルの誘致など、大型施設建設や大規模開発に反対してきた。引き続き大型商業施設、特に宿泊施設の建設を推進する方向か。

答 どちらともいえない。環境基本条例は大規模開発禁止が目的ではない。良質の開発は受け入れる。

問 方向性が定まっていないうちの新・道の駅建設計画は。

答 スノーピーク・ランドステーション白馬がオープンしたため、継続しない。

問 ふるさと納税業務の外部委託の判断は適切だったと思うか。

答 適切と考える。

問 藤本元副村長のような高級官僚を村費で雇用した村民へのメリットは、その報酬額と同等か。

答 彼が手掛けた事業への評価は非常に高い。

問 観光局、ハクバ・バレー・ツーリズムの財源が足りないと、観光地経営会議で発言があった。庁内で財源確保ができないと判断した場合、みらい観光税(宿泊税)で確保の予定か。

答 観光施策への継続的な投資が必要との発言と解釈。社会経済や地域の状況を見極める必要があり、導入時期は未定。



横田 孝穂 議員

問 水道料金の値上げの見通しは

答 改定について 今後審議の予定

〔上下水道事業とクリーンコスモ姫川〕

問 白馬山麓事務組合クリーンコスモ姫川は26年経過し施設の老朽化も危惧され、し尿・浄化槽汚泥の搬入量は減少傾向で進んできた。その後浄化槽汚泥

は増加傾向との報告であるが今後の方針計画は。

答 水質汚濁を防止するため排水区域外の排水は合併浄化槽で処理する。例年合併浄化槽は30数件の申請で汚泥は増加傾向にあり、平成26年基本計画で検討した。し尿や浄化槽汚泥を公共下水道施設で受入れが可能。設備費用はかかるが汚水処理経費が大幅に縮減でき、維持管理が安価となり公共下水道で受入れる方向で検討中。

問 当村の農地の徴収猶予規定は、公共下水道事業受益者負担金に関する規則規定第10条関係で徴収猶予は農地法第4条、5条により転用の許可を受けた日まで2年以内の期間とある。事業終了から15年経過し、自治法第14、15条や都市計画法第75条7項では5年毎に更新申請とある。時効の虞はないか。

答 昨年より施行し徴収猶予は2年間。神城・北城地区隔年で更新申請と現状確認が目標であるが、

所有権移転や分合筆など受益者異動等は完全な把握とは言えない状況。早く定例的な運用を図る所存。

問 排水区域内で本管から公共樹の取付けが見受けられるが、地目が宅地での公共樹未設置の口数は。

答 公共樹が取り出されていない宅地は無いものと考えている。

問 住民監査請求から最高裁へと進んだが、裁判内容と費用は。

答 最高裁より上告の棄却と上告審として受理しない決定。弁護士への報酬は6年間120万8000円。今後は住民訴訟が起こらないよう適切な事務に努める。

問 請願・陳情の扱いと、取り決めは

答 定めはないが人々の希望に耳を傾ける

〔村長の政治姿勢〕

問 議会は請願・陳情の取扱要綱を定めて、審査の結果を文書で通知しているが、行政の取扱いは。

答 要望に対して文書で回答はしていないが、回答を求めるものには極力応じている。

問 無電柱化に伴う白馬駅舎の改築について、アルプスの街白馬にふさわしい「白馬駅と共に歩む会」の団体は、新しい駅の在り方をJR東日本長野支社長への陳情要望を村に要請したがその後の対応は。

答 担当課で対応を検討中。例年地区役員懇談会が開かれ、今年も希望地区のみの開催。様々な課題や要望が出され、庁内で検討すべき事項もあると思

うが、地区への回答は。

答 ハードの要望は、今年度直接主管課に相談をして欲しいという通知を出し、回答しているものと理解。今年度に限ってハードとソフトを分けて対応している。



築26年になる白馬山麓事務組合クリーンコスモ姫川(生し尿・浄化槽汚泥処理場)

問 財政調整基金は幾ら を堅持するのか

答

3億5000万円は確保した
い



丸山 勇太郎 議員

【行財政運営】

問

池田町では財政危機
となり一般財源3億

円の削減を敢行する。本村も今年度1億5000万円の財政調整基金を取り崩して予算を組んでいる。本村の財政状況もまた厳しく、一步、行財政運営を誤れば今後危険領域に入る。総合計画後期計画のKPI（主要達成指標）では、実質公債費比率及び将来負担比率を何%に設定するのか。

答

実質公債費比率は15%未満で、将来負担

比率は85%未満。

問

前期計画のKPIでは、将来負担比率は30%未満というのが、令和元年度で既に70.7%になっ

ていて、しかもあと1年残して、今度こそ目標値15%未満、85%未満というの守れるのか。

答

何とかここを死守したいというつもりでKPIを定めた。

問

予期せぬものための財政調整基金は幾らを堅持するのか。

答

神城断層地震のとき4億円を取崩した実績がある。3億5千万円は確保したい。

問

4億円を一時的に使っているのに3億5千万円は矛盾する。財源さえあれば、やればいいことは幾らでもあるが、基金を崩し

ながらやってはいけない。次の地震も予想され、持続可能な村を維持するために、基金は7億〜8億円は持っている必要があると思うが。

答

負担法という法律があり戻ってくる。この20年間を調べたが、財政調整基金と減債基金のどちらも取り崩さず当初予算を組んだことはない。

問

村長の残り任期でこれだけはやめるといふことは。

答

予算化した事業はいずれも必要なものだが、未曾有の災害と言えるコロナ禍の下、直ちに取ることからなくとも可能な事業は先送りし、不要な事業上があれば即削除を指示した。役所の悪癖である前例踏襲による安易な予算化はやめたい。

問

ならば財政を破綻させないという観点で6つの提案をするのでコメントを。

①給食センターの反省を生かす。造ったものはとも

かく、財政的には大失敗事業。

②あらゆる事務事業を見直し、行政サービスの優先順序をつけ本気の経費削減計画を作る。

③図書館複合施設は、村民が納得できる場所に決めて概略設計と用地確保だけはやって、多くの村民の夢はつないだところで延期。

④学校の在り方検討を、スピード感を持ってやる。同時に図書館と学校建て替えのための基金づくりを始める。それまでの間スクールバス本格運行は延期。

⑤今後はコンサル言いなりの計画づくりをやめ、観光地経営会議のコンサルは切る。

⑥子どもの育成大会以外の地元負担を伴うスキー大会はやめる。

答

村長 日頃私が考えていたこともある。村民から見ても「やっていいことは無駄」と思うことは、

白馬村土地開発基金	44,172,674	38,891	44,211,565
白馬村福祉基金	121,612,000	△ 1,260,000	120,352,000
白馬村ふるさと・水と土保全基金	5,013,376	5,040	5,018,416
白馬村義務教育施設整備基金	5,792,835	24,966	5,817,801
ふるさと白馬村を応援する基金（スポーツ振興）	143,945,745	△ 8,134,129	135,811,616
ふるさと白馬村を応援する基金（環境の保全）	107,447,427	46,920,041	154,367,468
ふるさと白馬村を応援する基金（国際交流）	8,470,542	△ 1,958,030	6,512,512
ふるさと白馬村を応援する基金（地域教育力の向上）	36,082,362	△ 7,594,113	28,488,249
ふるさと白馬村を応援する基金（白馬高校魅力づくり）	107,220,175	△ 19,228,482	87,991,693
ふるさと白馬村を応援する基金（国際観光地づくり）	21,203,000	34,698,296	55,901,296
ふるさと白馬村を応援する基金（子育て支援）	26,163,000	20,735,400	46,898,400
ふるさと白馬村を応援する基金（事業者等支援）	2,081,000	7,149,900	9,230,900
ふるさと白馬村を応援する基金（施設等サポート）	2,148,000	2,148,000	4,296,000

令和元年度歳入歳出決算書の基金残高一覧
義務教育施設整備基金は、たったの580万円
図書館建設基金は、まだ項目すらない。

答

副村長 F I T法があと1年というのは重々承知している。

注1：優先順位
注2：再生可能エネルギーの固定価格買い取り制度

問

有収水量が低く耐用年数が次々到来する

上水道は、「インフラのトリアージ^{注1}」をしなければならぬ。F I T法^{注2}が来年度までの中で、ぜひ小水力発電をやって貰いたい。

ぜひ一緒に考えながらこのコロナの難局を乗り切りたい。



津滝 俊幸 議員

市町村データ活用 計画策定は

活用出来るものなら 検討

【行財政改革】

問 組織機構の検討結果は。

答 教育委員会部局で、子育ての一元化を目指し子育て支援課、業務の再編により生涯学習スポーツ課を設置。

問 給食センターを業務委託してはどうか。

答 長年の検討課題ではあるが、早急にどうするかは詰めていない。

問 P D C A^{注1}による事業検証の結果は。

答 全ての事業において、K P I（重要業績評価指数）の進捗状況をP D C Aサイクルに基づき毎年内部評価は各課により実績報告と評価コメント、外部評価は5段階評価とコメント。総合計画評価委員会を経て公表。後期計画では、それらを参考に各事業のK P Iを新たに見直し再設定。計画審議会・パブコメを経て公表予定。

問 インターシップ制の内容と結果は。

答 平成30年より実施、実習希望者が就業体験するもの。30年度は4人、令和元年は8人、本年はコロナウィルスで未実施。受入者の半数が当現場へ就職。県外・村外出身が多い。

問 業務の見直しや合理化、自主財源の確保は。

答 国の見直し方針に基づき、先進事例を参考とし手続きの簡素化やオンライン化について検討に入る。

問 K D D Iとの連携協定により複数業務をR P A^{注2}化。ふるさと納税業務など試験的に実施。観光財源として観光宿泊税の検討。税制改正による企業版ふるさと納税の拡充、普通財産の売却の調査など。

問 押印の廃止とオンライン化については。

答 国の見直し方針に基づき、先進事例を参考とし手続きの簡素化やオンライン化について検討に入る。

問 I T 専門部署の新設を。

答 業務の洗い出しを行う。機構改革は理事者の判断。

問 働き改革やペーパーレス化への取組は。

答 庁内にワーキンググループを設置。15項目にまとめ実施。生産性向上にむけて取組む。ペーパーレス化は、広域連携による行政事務効率化推進事業として来年度より具体的に取組む予定。

問 職員のモチベーションを上げる工夫は。

答 妊産期から18歳まで切れ目のない子育て支援を実施。育児について専門的に相談できるアプリの導入、健康診査や医療費

問 子育て支援ルームの建替は必要と認識が

答 現在、国では初回30万円、2回目以降15万円。県は1回につき7万5千円。村は2分の1で上限10万円補助。国は次年度から助成制度の見直しをほかり対象者の拡大や一律30万円の補助を検討中。

問 結婚支援の取組は。

答 北アルプス連携自立圏事業で若者交流イベントを年2回実施、延べ150人参加。

問 婚姻件数は。

答 直近で33件。

問 出生者数の減少対策は。

答 妊産期から18歳まで切れ目のない子育て支援を実施。育児について専門的に相談できるアプリの導入、健康診査や医療費

問 寝るる制度を取入れられているが実践が伴わずまだ浸透していない。工夫していく。

問 子育て支援ルームの建替は必要と認識が

答 現在、国では初回30万円、2回目以降15万円。県は1回につき7万5千円。村は2分の1で上限10万円補助。国は次年度から助成制度の見直しをほかり対象者の拡大や一律30万円の補助を検討中。

【少子化対策】

問 結婚支援の取組は。

答 北アルプス連携自立圏事業で若者交流イベントを年2回実施、延べ150人参加。

問 婚姻件数は。

答 直近で33件。

問 出生者数の減少対策は。

答 妊産期から18歳まで切れ目のない子育て支援を実施。育児について専門的に相談できるアプリの導入、健康診査や医療費



築45年経過による老朽化が激しい子育て支援ルーム。早急な対応が必要！

注1：計画、実行、評価、改善を繰り返す継続的な事業の改善を促す技法。
注2：ロボットによる業務の自動化

問 白馬村の北の境界はどこが正しいのか

答

先人の思いは、おろそかにはできない



北澤 禎二郎 議員

問

【村の境界】
長野県町村会誌に記載されている概要で

の白馬村の位置は、南は北安曇の南北の分水嶺である佐野坂より大町市に、西は北アルプス連峰により富山県に、東は旧美麻村、小川村、旧鬼無里村に、北は白馬岳（大日岳）に、阿弥陀山等により小谷村に接していると書かれている。毎年発行される県民手帳では、白馬村と小谷村の統計面積の確定されていない境界未定部分がある地域と扱われている。北の境

界である小谷村との問題が影響していると思われる。この境界について白馬村の見解を伺う。小谷村との境界は、小蓮華山（大日岳）のごととしているのか。

答

正式な取り決めはしていないが、地図上では三国境を境界と判断しています。

問

大日岳は地域の人々が信仰の山として

る大切な山なので、山全体を白馬村の地籍とするべきでは。

答

白馬村職員OBから、昔から「舟こしの頭」が境界と思うので白馬村の地籍が良い。お互いの言い分があるので、おろそかには出来ない問題であるかと、聞いています。

問

いつから三国境付近を境界としているのか。

いつから三国境付近を境界としているのか。

答

国土地理院では、当初から三国境としていますが、その根拠はありません。

問

阿弥陀山はどこにあるか、確認したことはあるか。

答

梅池高原スキー場の南側にある山ですが、行ったことはありません。

問

営林署の国有林の解

答

国有林野計画図を境界とすれば、舟こしの頭が村境と考えられます。過去に争いとなった記録は。

問

1823年から8年間争って決着を見

答

したが、今でも未解決となっています。

問

旧鬼無里村との境は。

答

平成15年6月に、古文書により解決しています。

問

赤線、青線の目的外使用はないか

答

実態の把握は困難

問

【村有財産の管理】
公有財産の管理部署は。

答

普通財産は総務課、行政財産は各担当課が管理し、半期ごとに調査報告作業を実施しています。

問

赤線、青線の管理は。

答

建設課が所管していますが、不動産登記上の表示、保存登記は完了していません。

問

国土調査の時は、立ち合いをしているか。

答

立ち合いと合わせて、現状の把握に努めています。

問

赤線、青線の取得時効と、その解釈は。

答

公共物だから時効はないという解釈は成り立たないが、個別の事業ごとに判断していきます。

問

瑞穂地区の村道に、石が置かれているが解決は。

答

寄付していただくよう要望し、早い解決を求めています。

問

平川の北分流について、登記はしているか。

答

登記はしていません。



村境問題は、ロマンあふれるミステリーだが、先人の思いはしっかり受け継いでいきたい。(副村長談)

総務社会委員会

「白馬村図書館等複合施設」に対する陳情書
全員賛成で採択

前号では、議会として村長へ図書館複合施設の意見書を提出したことをお伝えしました。白馬村議会に関するアンケート調査の自由意見にも、図書館複合施設へのご意見が複数寄せられ、村民の関心の高さを伺うことができます。

陳情者の「村としよの会」は、700を超える署名を集め村長に提出されました。駅併設の場合に、安全性、周囲の環境、公園が無い、駐車場の問題など不安な点が多数あること、駅がなぜ優先候補地になったか知らない村民が多くいることから、住民説明会を開催してほしいというものです。

質疑では、駅賛成の意見についてどう考えるか、住民説明会の時期や内容について等が出されました。

JRとの協議が進めば計画の後戻りが困難になるのではという不安も大きく、新設される図書館複合施設が住民に寄り添ったより良い施設となるように、賛成意見も反対意見も併せて聞く必要があるとのことでした。

委員からは、住民の要望を聞くことや、きめ細かな説明は重要との賛成討論も出され、全員賛成で採択されました。この結果を、村は真摯に受け止めるべきです。



意見交換の様子・村としよの会より提供

産業経済委員会

景観計画・立地適正化計画に関する
調査研究中間報告

調査研究目的

- ①景観計画：2年を要して作成したが、景観を守るための手段である景観行政団体となり得なかったため、計画の内容と今後の方向性を探る。
- ②立地適正化計画：議会で計画策定意義に対する疑問が出されたため、村の現状と課題、また計画を策定することによりどのように改善されるのかを探る。

景観計画における課題認識

平成11年制定の「白馬村環境基本条例」と付随する規則、指導要綱等があるが、屋根形状や建築物の色彩などで規則・要綱に適合しない物件が多く、条例等が守られていない。景観行政団体では罰則規定が可能だが、「どのように守っていただくか」、「どのように守らせるか」を明確にした景観条例にする必要がある。と同時に、行政と住民が一体となり「この景観を守り後世に伝える」との強い覚悟が求められる。

委員会開催

- ① R2: 6月 1日 景観形成計画・立地適正化計画
- ② 7月27日 白馬のまちづくりマスタープラン
- ③ 8月 3日 建設課宛質問を提出
- ④ 8月19日 上記質問の回答、安曇野市立地適正化計画と景観法
- ⑤ 9月17日 立地適正化計画策定の前提条件および計画性の方向性
- ⑥ 12月8日 立地適正化計画(原々案)
- ⑦ R3: 1月5日 報告書の検討



議会だよりもマチイロ開始しました

スマホアプリで白馬議会だより配信中！！



マチイロ

マチを好きになるアプリ



ご意見をお寄せください。85-0725(直通)72-7001(ファックス)

夢、私たちに。

わたしのひとこと



白馬村はいい所だ

深空 郷津 利明

国連は3年前、家族農業の10年を定め持続可能性を重要視、日本の農政は大規模化と市場開放を大中に進め、家族農業や集落共同体も崩壊しつつある。コロナ禍で経済変動の声も聞こえる。想像してみると食は命であるが、自給率の低下で、日本人の体の約3分の2が輸入農産物で構成されている。

10年前に柿、柿、栗を植えたら沢山収穫出来た。野菜の肥料に畔草や落葉を使う。加工貯蔵して春まで食べる。農は体と頭を使うので長寿につながると言われる。空気は澄み温暖化防止に役立つ。風土に従って適地適作、地産地消すれば村は活性化される。新旧住民のコミュニティー共助が鍵となり、身近に山川畑があり、足元の大地に立って暮らせばビクビクしなくていい。自然や農林業に接すれば子供も大人もたくましくなる。そう考えると、この村はいい所だ。



あと10年

飯田 伊藤 佳壽美

今年の元旦は早朝から国道を走る除雪車の音で目が覚めた。連日の大雪で今年も異常気象による自然災害が起こらないかと危惧する。地震・豪雨・河川の氾濫等々による被害で普段の日常生活が変化し平穏な生活が脅かされて来た。昨年からの新型コロナウイルス感染拡大で世の中に疲弊感が漂い、人々の日常生活が狂ってきた。

今何でもない様でも細やかでも平穏無事の生活が有り難いと思う。初詣では地区の神明宮に出掛け昼間なのに参拝者の人影のない寂しい境内で、コロナ禍の早期収束・無病息災・平穏無事を祈願した。

年が明けて私も79歳に成る。この年まで入院をする様な大病もせず元気に来た。山あり谷ありの人生だったが、まんざら悪くない人生だった。ここまで来たらあと10年平穏な悔いのない晩年を過ごしたいと思う。



白馬に移住して感じた事…

深空 品田 祐一

千葉県から白馬村へ移住し3年が経ちました。仕事は白馬村でHair studio senses(美容室)を経営しています。2019年8月にオープンしてまだ間もないですが、少しずつお客様も増えて、いろいろな方達と接する事が出来ています。

環境に関する活動をされている方の影響で、お店の電気は「自然でんき」を使っています。自然電力を使い、少しでも温暖化を防げれば、白馬ではスノースポーツが、より良いものになると信じています。

美容師という仕事で何か人の為になる事が出来ないかと思い、ヘアドネーション(髪の毛の寄付)をしたい方のお手伝いをしています。

誰かの為？何かの為に？何か出来る事はないか… そんな事を考え実行している熱い人達が白馬村は集まっているな〜と強く感じています。こんな熱い方達がドンドン挑戦できる村になって欲しいです。

あとがき

新型コロナウイルスの猛威にさらされ、日本経済は大打撃だ。12月半ばの寒波によってハクバレーのすべてのスキー場がオープンし、ホッとしたのもつかの間、GOTOキャンペーンの中止により上向き始めた村内のすべての事業者が痛手を被っている。加えて、1月7日に第2弾の緊急非常事態宣言が発出された。インバウンドにシフトしていた白馬村は、とりわけ打撃が大きい。

原点に立ち返って、今一度スキー産業に携わるすべての皆さんの英知を結集し、スノースポーツのメッカとして国内外に向けて情報発信をすることが求められているのではないだろうか。

(太谷修助)

議会報調査編集特別委員会

- | | |
|------|---------|
| 議長 | 北澤 慎二 郎 |
| 委員長 | 田中 麻 乃 |
| 副委員長 | 太谷 修 助 |
| 委員 | 太田 正 治 |
| 委員 | 伊藤 まゆみ |
| 委員 | 松本 喜美人 |
| 委員 | 加藤 亮 輔 |
| 委員 | 太田 伸 子 |

白馬議会だより 135号 令和3年1月31日発行
 発行 長野県白馬村議会 編集 議会報調査編集特別委員会 印刷 PO印刷(株)
 〒399-9393 長野県北安曇郡白馬村 0261-72-5000 FAX0261-72-7001
<http://www.villhakuba.jp/assembly/assembly.html> E-mail gkai@villhakuba.jp